

一般質問通告書一覧表

令和 7 年 1 2 月 9 日招集
第 1 1 回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2 番 伊敷 猛	<p>1. 嘉手納高校支援について</p> <p>2. 小中学校や新町通りのベンチについて</p>	<p>我が町にある嘉手納高校は数々のスポーツ全国大会への出場や優勝、最近では文科省への採用等、素晴らしい実績を収めてきた。嘉手納町へ高校を誘致した先輩達のお陰でもある。しかし、学校ができて 40 年以上がたち、学校施設の老朽化もでて、ボイラーも壊れ、生徒達は町民の家を利用して汗を流している現状である。学校や P T A では対応できない箇所もあり、嘉手納町として、嘉手納高校へ支援できないか伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町では嘉手納高校へ何らかの支援を行っているか。</p> <p>(2) ふるさと納税を利用して嘉手納高校へ支援ができないか。</p> <p>多くの町民や父母の皆さんから陳情・要請があり、ここに要望をさせていただく。</p> <p>(1) 嘉手納小学校グラウンドにあるトイレの改修ができないか。</p> <p>(2) 屋良小学校グラウンド横へブランコの設置ができないか。</p> <p>(3) 嘉手納中学校の体育祭、日曜日の開催はできないのか。</p> <p>①体育祭はなぜ 3 年間に 1 回開催なのか。</p> <p>②沖縄県で 3 年間に 1 回開催する学校は何校あるのか。</p> <p>(4) 新町通りの車止めの代わりにプランターを置いている箇所もあるが、町民が休憩するためにベンチの設置はできないか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2 番 伊敷 猛	3. 町立図書館について	<p>先日、大阪府豊中市へ行政視察に行った。「豊中市を読書活動日本一」と公約の市長の思いが溢れる、素晴らしい教育委員会であった。読書振興課もあるぐらいだ。本町図書館の職員の方々も、かなり頑張っているが、もっと支援したいと思う。そこで本町での図書館利用について考えた。</p> <p>(1) 図書購入費を増やせないか。</p> <p>(2) Y A ラボ（中高生ボランティア）を募集したらどうか。</p> <p>(3) 除籍図書は毎年、譲渡しているが少額でいいので販売し、ボランティア団体への資金にできないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
2	3 番 知花賢幸	1. 認知症になっても安心して暮らしていける嘉手納町について	<p>11 月 11 日の「県外行政視察研修」において、神戸市の認知症神戸モデルについて研修を行なった。その中で、神戸市は、認知症の人やその家族を社会全体で支えていくまちづくりを推進するため条例制定に向けて「有識者会議等の開催や市民意見公募の実施」を行ない「認知症にやさしいまちづくり条例」を制定した。</p> <p>神戸モデルの取り組みとして、①早期受診を支援する「認知症診断助成制度」について、第 1 段階認知機能検診〔身近な地域の医療機関で受診可能。受診料は無料(受診券)。65 歳以上の市民が対象〕第 2 段階認知機能精密検査〔専門の医療機関で受診(一般保険診療)、検査費用の自己負担分を全額助成〕。②外出時の安心を支える「認知症事故救済制度」について、賠償責任保険(保険料を市が負担)。見舞金(被害に遭われた市民に見舞金を支給)。事故救済コールセンター。GPS サービス。みまもりシール。そして、社会全体で支える仕組み「超過税の導入」について、費用負担を将来世代へと先送りすることなく、市民に広く負担いただく仕組みを実施している。広報についても市政広報紙、ホームページや無料受診券の一斉送付で広報展開等を行っている。嘉手納町として認知症</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	3 番 知花賢幸	<p>2. 嘉手納町における薬局の誘致について</p> <p>3. ケンタッキー前の南向けバス停留所の屋根の設置について</p>	<p>の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町の認知症に対する取り組み実態はどうなっているのか。</p> <p>(2) 嘉手納町で認知症の将来的なビジョンとして取り入れて神戸モデルのように構築できないか。</p> <p>(3) 本町の財源として個人町民税均等割の超過税を(仮に1人あたり年間400円：神戸モデル)まかなうことの取り組みが条例制定と合わせて可能か。</p> <p>去る「議会と住民との懇談会」で西浜区民から薬局の誘致について要望があった。町は要望に対して継続調査を行うと回答した。しかし、昨年12月に、水釜にあったドラッグストアが撤退して1年が経過しようとしているが新しい薬局が見当たらない。嘉手納町に薬局がないために読谷村や北谷町で市販薬を買い求めている現状で特に高齢者は不便さを感じている。嘉手納町として早期に薬局の誘致について次の3点について伺う。</p> <p>(1) 現在、嘉手納町の薬局は何店舗あるのか。</p> <p>(2) 継続調査を行うとあったが進捗状況はどうなっているのか。</p> <p>(3) 今後の薬局の誘致についてどう取り組んでいくのか。そして、見通しはどうか。</p> <p>9月の定例会でケンタッキー前の南向けバス停留所屋根の設置についてバス停から少し離れた位置にて幅員が確保できる箇所に上屋根を設置している事例を読谷村、北谷町の方でも確認できており、同様な検討は可能かと問合わせで可能であると回答があった。沖縄県バス協会からの回答文書において、設置不可となった際に南部国道事務所にて検討してもらえるとということで沖縄県バス協会において9月下旬頃までには回答することとなっていたが次の3点について伺う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	3 番 知花賢幸		<p>(1) バス協会からの 9 月下旬頃に回答を示すとあったがどういった内容であったのか。</p> <p>(2) 回答が示された後の進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 今後、屋根の設置についてどう取り組むか。</p>	町長 當山 宏
3	5 番 福地義広	1. 嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置（平成 8 年 3 月 28 日に日米合同委員会で合意）について	<p>令和 7 年 11 月 21 日宜野湾市議会は普天間飛行場における外来機の騒音被害に関する意見書・抗議決議を可決した。同意見書抗議決議の要請事項には「普天間飛行場における航空機騒音規制措置を見直し、遵守すること」との記載がある。</p> <p>騒音規制措置は平成 8 年 3 月 28 日に日米合同委員会で合意されたが、同合意には嘉手納飛行場に関する騒音規制措置も含まれている。以下嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置（以下規制措置という）について伺う。</p> <p>(1) 規制措置の目的は何か。</p> <p>(2) どのような措置が合意されているか。</p> <p>(3) 規制措置の作成にあたって嘉手納町は関与したのか。</p> <p>(4) 規制措置が評価できる点は何か。</p> <p>(5) 評価できない点は何か。</p> <p>(6) 合意内容を米軍が遵守しているか否か、監視するのは誰か。</p> <p>(7) 町として「嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置」を米軍が遵守していると考えるか。</p> <p>(8) 規制措置 5. 対外関係の項には第 18 航空団司令官、その部下及び嘉手納飛行場を使用する飛行部隊司令官の義務が謳われて、①騒音問題及び規制措置について厳重な注意を払うこと②地方公共団体及び国と厳密な連絡をとること③現地の騒音問題に係るいかなる連絡事項も沖縄防衛局(文言は那覇防衛施設局)に前もって通知するよう最大限努力することが定められている。これらは遵守されているか。</p> <p>(9) 米軍に規制措置を遵守させるための町の取り組みを伺う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	5 番 福地義広	<p>2. 嘉手納基地でのパラシュート降下訓練について</p> <p>3. 高齢者単身世帯への助成等について</p>	<p>(10) 規制措置を改正すべき点はあるか。あるとすれば、それはどの部分か。</p> <p>(11) 嘉手納飛行場からの基地被害を被る近隣市町村と連携して行動を起こす必要があると考えるが、どのように捉えているか。</p> <p>9月26日、10月9日、23日にパラシュート降下訓練が強行された。令和5年12月19日から数えて17回目、今年に入って7回目、降下兵員総数は509名である。11月17日の臨時会において意見書・抗議決議を採択した。ところで、10月27日から30日にかけて自衛隊統合演習として伊江島補助飛行場において自衛隊及び米軍の合同のパラシュート降下訓練が実施された。伊江島補助飛行場の滑走路修復工事は完成の見込みであるとのこと。その後11月25日パラシュート降下訓練が予定されているとの情報が入った。これらの状況を受けて以下を伺う。</p> <p>(1) 伊江島補助飛行場の滑走路修復工事終了後も嘉手納基地で米軍のパラシュート降下訓練が実施される可能性について。</p> <p>(2) 同様に自衛隊のパラシュート降下訓練が実施される可能性について。</p> <p>(3) 今後の対応について。</p> <p>(1) 嘉手納町の高齢者世帯数(家族、単身、男女別等)の現状について伺う。</p> <p>(2) これらの高齢者世帯への町の対応について伺う。</p> <p>(3) 将来的な見込みについて。</p>	町長 當山 宏
4	9 番 安森盛雄	1. 各小中学校の状況を問う	<p>(1) 各小中学校のいじめの状況は。</p> <p>(2) SNSでの状況は。</p> <p>(3) 誹謗中傷などが原因で不登校が増えているということもあるのか。</p> <p>(4) 上記のことが原因でフリースクールに通って</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	9 番 安森盛雄	<p>2. 公園を問う</p> <p>3. 備蓄倉庫について問う</p> <p>4. 青少年センターの状況を問う</p>	<p>いる児童生徒の人数は把握しているのか。</p> <p>遊具を選定する際どのように決定するのか。</p> <p>(1) 備蓄倉庫にある飲食の賞味期限は。</p> <p>(2) 備蓄倉庫に空調機器を取り付け、屋根にソーラーパネルを設置してそれを空調等に利用しては。</p> <p>(1) センター長が常勤でない状況で連携が取れているのか。</p> <p>(2) 課題等はないのか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>
5	1 番 仲村龍也	<p>1. 町制施行 50 周年について</p> <p>2. 旅券（パスポート）取得促進について</p>	<p>嘉手納町は令和 8 年 1 月 1 日に町制施行 50 周年を迎える。これまでの先人たちの功労を称え、嘉手納町の未来を拓き、さらなる成長と進化し続けていかなければならない。そのためにも多くの町民に祝福してもらい地域の絆を強化するとともに、町全体が一丸となり発展と飛躍を目指し嘉手納町を盛り上げていきたいと考える。そこで町政施行 50 周年について 4 点伺う。</p> <p>(1) 町が主催する記念事業の計画と予算を伺う。</p> <p>(2) 町以外（補助団体や実行委員会）が主催する冠事業の計画と予算を伺う。</p> <p>(3) 他市町村との提携協定（友好都市・姉妹都市）や〇〇のまち宣言など将来の嘉手納町について見解を伺う。</p> <p>(4) 嘉手納町を盛り上げていくため、発展させていくためにも〇〇大使や〇〇アンバサダーなどの役職が必要だと考える。見解を伺う。</p> <p>旅券（パスポート）は国籍、氏名、生年月日など、自分が何者であることを具体的に証明できる世界で通用する身分証明書である。嘉手納町は平成 24 年 4 月 1 日から旅券事務を県から市町村へ権</p>	<p>町長 當山 宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	1 番 仲村龍也	3. 次世代派遣について	<p>限移譲し、令和 7 年（2025 年）3 月から、全ての都道府県においてオンラインでの旅券の新規申請が可能になりより便利になった。海外旅行はその国の自然や歴史などを感じられるかけがえのない機会である。嘉手納町の将来を担う若者は国際社会への理解を深め、世界中へ旅立ってほしい。沖縄産業の三大恩人であり、嘉手納町の偉人である野國總管のように、進取の気象や国際性多様性の受容などの万国津梁の精神を継承し、グローバル社会で活躍してほしい。そこで旅券について 4 点伺う。</p> <p>(1) 直近 8 年の発行件数を伺う。</p> <p>(2) 昨年の年代別割合を伺う。</p> <p>(3) 手数料全額補助した場合の費用を伺う。</p> <p>(4) 取得促進のために手数料助成への見解を伺う。</p> <p>町長が来賓で参加する式典や招待される行事に関連して次世代派遣を提案する。未来の嘉手納を担う若者や学生を派遣することによりチャンスとキッカケを提供することができ、交流促進や人材育成や文化の振興など今後の取り組みへ繋がる。派遣を通して得た経験を活かし、リーダーとして地域へ還元し、学び続ける魅力ある人づくりを推進していきたいと考える。そこで 4 点伺う。</p> <p>(1) 町長公務として鳥取県大山町や秋田県大館市など県外訪問の予定について伺う。</p> <p>(2) 町長公務として南米やハワイなど海外訪問の予定について伺う。</p> <p>(3) 次世代派遣についてメリット・デメリットを伺う。</p> <p>(4) 次世代派遣について当局の見解を伺う。</p>	町長 當山 宏
6	8 番 古謝友義	1. 比謝川浚渫工事を問う	<p>現在比謝川の浚渫工事が始まっている。今年は土砂の堆積が多くハーリー大会が中止になった。そこで以下を問う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	8 番 古謝友義	<p>2. 防災対策を問う</p> <p>3. 公共工事の進捗状況を問う</p>	<p>(1) 浚渫工事の日程を伺う。</p> <p>(2) 今後も土砂堆積時は県予算で浚渫工事は可能か。</p> <p>(3) 工事期間中の漁船やカヤック等の安全対策は十分か。</p> <p>(4) 漁港の移転は考えていないか。</p> <p>(5) 来年のハーリー大会の開催は可能か。</p> <p>(6) ハーリー大会の規模からすると予算が少ないのではないか。増額の予定はないか。</p> <p>大分市佐賀関で 11 月 18 日夕方に発生した火災は 170 棟以上を焼失した。密集市街地での火災の恐怖を感じる。嘉手納 2 番地の密集市街地問題は解決したが、まだまだ解決が必要な地域があると思う。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 密集市街地として防災上の懸念を解消しないといけない地域は当町では何箇所把握しているか。</p> <p>(2) その地域の防災対策はどのようにしているか。</p> <p>(3) その地域の解消計画は考えているか。</p> <p>(4) 今回の大分市の火災は空き家が多かったと聞くが町内の空き家の数は把握しているか。</p> <p>これまでにいろいろな公共工事の説明を受けたが、まだはつきりと見えてこない。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 屋良城跡公園のリニューアル工事はいつごろから始まるのか。</p> <p>(2) 上記工事と共に比謝川遊歩道の改修工事はできないか。</p> <p>(3) 兼久海浜公園のリニューアル工事は今後どの工事が残っているか。</p> <p>(4) ビーチや B B Q 施設は計画に入っているか。</p> <p>(5) 町民の家の建て替え場所は決定したか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	1 2 番 當山 均	<p>1. 道の駅県道側に大規模看板の早期設置を・他について</p> <p>2. 「観光食堂」の営業・運営形態を問う</p>	<p>(1) 道の駅かでな県道側に「入居テナントやイベント等を案内する大規模看板」の早期設置を。道の駅テナント会から「鉄骨枠（フレーム）でパネル看板を差し込みすることが可能な大規模看板の設置」について、継続して強い要望があると聞く。町の対応方針を問う。</p> <p>(2) 道の駅施設の利用料金及び共益費額見直し提案に対する検討経緯及び結論を問う。 令和6年6月定例会一般質問において、道の駅施設内のテナント・物品販売所・レストランの利用料金は面積の大きさに関係なく一律1㎡当たり月額2千円と定めていることに対し、大・中・小規模別に利用料金及び共益費額を設定することを提案した。これまでの検討経緯及び結論を問う。</p> <p>(3) 道の駅施設における災害時の情報提供及び避難誘導等の取り組みについて。上記(2)と同様、 ①災害が発生したことや避難先などを図記号（ピクトグラム）及び簡単な文字情報を記したフリップボードの準備。 ②デジタルサイネージの活用。 ③災害の情報伝達及び避難誘導できるようマニュアル作成、全ての従業員への周知、定期的な訓練実施などを提案・確認したが、改善・取り組み状況を問う。</p> <p>長期間、空き店舗だった道の駅2階レストラン跡に今年8月頃から「観光食堂」が新規開店した。 チラシによると20名より受け入れ最大76名まで対応可能で、修学旅行や団体旅行など中・大人数の団体に弁当を提供。弁当は株式会社MIZUTOMI（ミズトミ）社と提携し、うるま市州崎にある自社工場において原料から調理した様々なバリエーションの弁当を搬送してお客様に提供する形態とのこと。 御社は大手航空会社向け機内食・空弁及び県内</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	1 2 番 當山 均	3. 学校給食 における国 摂取基準エ ネルギー量 未達成に関 し	<p>ホテル・観光施設向け半製品製造も手掛けるなど高い実績があるとも聞く。</p> <p>道の駅への来場者のみならず、近い将来的にはカヤック利用団体、プロ野球キャンプ応援見学ツアー団体、スポーツツーリズム関連等で来町される団体へも対応して頂ければ観光客の滞在時間の延伸による様々な波及効果を期待し、次の質問を行う。</p> <p>(1) 「観光食堂」の営業主体は。</p> <p>(2) 施設の利用料及び共益費の月額は。</p> <p>(3) 設置されているテーブル・椅子はどこの所持品か。</p> <p>(4) 具体的営業・運営形態は。</p> <p>(5) 今後、カヤック利用団体、プロ野球キャンプ応援見学ツアー団体、スポーツツーリズム関連等で来町される団体へのアプローチ方針は。</p> <p>(6) 観光プロモーション事業との連携強化により「観光食堂」利用者増を期待する。町の方針を問う。</p> <p>令和5年度に県教委が実施した「公立小中学校給食栄養素摂取状況調査」により、本町は国の摂取基準エネルギー量（小学校 650.0 キロカロリー（Kcal））・（中学校 830.0Kcal）を達成していないことが地元紙の記事で明らかになった。</p> <p>本町の小学校は 518.0Kcalで国基準比△132Kcal・約 79.7%、県平均（536.1Kcal）比では△18.0Kcal・約 96.6%。</p> <p>中学校は 628.2Kcalで国基準比△201.8Kcal・約 75.7%、県平均（655.9Kcal）比では△27.7Kcal・約 95.8%であった。</p> <p>9月定例会において給食費補助金を 540 万円余補正増額した。物価高騰し続けるなか町教育委員会の迅速な対応は高く評価しつつ、次の質問を行う。</p> <p>(1) 調査は食べ残しを除き、実際に児童生徒が摂</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	1 2 番 當山 均	4. 「カデナ ロックフェ スティバル 2025」につい て	<p>取したエネルギー・栄養素を算出しているため、提供したエネルギー等の値ではないとのことだが、調査時点の提供していた小中学校別エネルギー量及び国基準比を問う。</p> <p>(2) 現在、提供している小中学校別エネルギー量及び国基準比を問う。国の基準は「維持されることが望ましい」値で義務ではないとのことだが、今後、エネルギー量を何Kcalに設定する方針か。</p> <p>(3) 地元紙のアンケートに対し、本町から「給食時間が短く十分な食事の時間を確保できていない」との回答があったという。現在、小中学校別の給食時間は。この指摘に対する対応方針を問う。</p> <p>(4) 今後も物価高騰は続くと予想される。逐次、給食費補助金を補正対応してでもエネルギー・各栄養素とも国基準に近づけるべきだと考えるが、町の方針を問う。</p> <p>12月6日(土)・7日(日)の2日間、道の駅かでなにおいて、沖縄でインディーズシーンを牽引してきたバンドなど25組が結集する「カデナロックフェスティバル2025」が町観光協会主催により開催される。入場無料で昨年が続いて2回目の開催とのこと。本フェス開催がどの程度町観光振興に寄与するのか確認したく、次の質問を行う。</p> <p>(1) 昨年度開催した同フェスにおける町内・町外・県外別のおおよその動員人数を問う。また経費総額は。</p> <p>(2) 昨年度開催後、各テナントの評価は。町全体の観光振興にどの程度寄与したか町の所見を伺う。</p> <p>(3) 今年度は2日開催と規模拡大しているが、町内・町外・県外別のおおよその動員人数及び経費総額は。</p> <p>(4) 昨年度開催した本フェスの経費は観光プロモ</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	12番 當山 均		<p>ーション事業から支出したと聞くが、今年度も同事業費から支出するのか。</p> <p>(5) 観光プロモーション事業の目的・狙いを問う。</p> <p>(6) 同プロモーション事業の目的・狙いに照らし、本フェスの経費を支出することは適切か。</p>	町長 當山 宏
8	6番 志喜屋孝也	<p>1. 障害者雇用の現状とこれからの課題について</p> <p>2. 終活情報登録制度について</p> <p>3. 軟骨伝導イヤホンについて</p> <p>4. 災害時のペット避難を伺う</p>	<p>障害のある方の雇用を進めることは、行政や企業の価値の向上や多様性のある組織作りなど、多くのメリットをもたらす雇用全体の方針の見直しや、業務の効率化や生産性向上に繋がり良い効果をもたらす。</p> <p>(1) 障害者雇用率制度とは。</p> <p>(2) 本町の法定障害者雇用率と実雇用率は。</p> <p>(3) 嘉手納町役場の障害者雇用人数は。</p> <p>(4) 法定雇用率不達成場合の納付金とは。</p> <p>(5) 過去から現在の行政指導の件数と実効性は。</p> <p>(6) 障害者雇用のメリット・デメリットは。</p> <p>(7) 障害者の心理的安全性とは。</p> <p>(8) 行政の現状とこれからの取り組みは。</p> <p>(9) 町内の民間企業の障害者雇用の現状とこれからの取り組みは。</p> <p>(10) 障害者雇用 A 型・B 型の内容と町の雇用型は。</p> <p>(1) どのような制度か内容について伺う。</p> <p>(2) 制度の有効有益な町民サービス実施の検討は。</p> <p>(1) 軟骨伝導イヤホンの仕組みを伺う。</p> <p>(2) 行政で導入している自治体があるが、本町での検討は。</p> <p>災害時に車中泊をしている被災者に、避難所に行かない理由としてペットがいるからの返事があるが行政の考えを伺う。</p> <p>(1) 本町では災害時にペット避難所は確保されているか。</p>	町長 當山 宏

[illegible]

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	13番 奥間常明	3. 町内主要施設案内版について	<p>る。交通事故を未然に防ぐためにも、抜本的対策（ポール設置等）が図れないか。</p> <p>町内主要施設の案内板が各所に設置されて、多くの利用者から好評を得ている。</p> <p>設置率はどの程度か、また個人的によく聞かれるが、町道 77 号線から 53 号線、48 号線沿いに「福祉センター」「比謝川大橋」についての案内板設置が必要と思うがいかがか。</p>	町長 當山 宏
10	4番 嵩原妙子	<p>1. 高齢者支援について</p> <p>2. 若年シングルマザーの支援を問う</p> <p>3. フリースクールに通う児童生徒</p>	<p>第9期嘉手納町老人福祉計画は2024年（令和6年度）から2026年（令和8年度）までの3年間とされており、期間中の本年度は団塊世代が後期高齢者となる。計画の基本理念は「地域で支え合う健康長寿・福祉のまち かでな」とある。我が町の高齢者支援事業は、実に多岐にわたりサービスが実施され喜ばれているが、さらにきめ細やかな町民サービスを願い以下を問う。</p> <p>(1) 高齢者等おむつ助成金事業について、令和5年から今年度までの65歳以上の利用状況と利用者からの要望等はあるか。</p> <p>(2) 紙おむつに尿取りパッドを併用する方もいると考えられるが、尿取りパッドの助成についての要望はあるか。</p> <p>(3) 尿取りパッドや下着と併用する失禁尿取りパッドなどの補助パッドの助成はできないか。</p> <p>6月に一般質問したが引き続き、若年シングルマザーの運転免許取得支援について伺う。</p> <p>(1) 若年シングルマザーの方から要望や相談等はあるか。</p> <p>(2) その後の調査研究はされたか。</p> <p>9月に沖縄フリースクール居場所等運営者連絡協議会代表の西山氏を招いて、町議会議員数名で沖縄におけるフリースクールについて話を伺っ</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	4 番 嵩原妙子	について 4. 物価高騰 対策について	<p>た。去った県外行政視察においても不登校問題やフリースクールについて研修した。嘉手納町でも不登校児童生徒や予備軍が増えている現状があるが、フリースクールに通う児童生徒について以下を問う。</p> <p>(1) 現時点での各校のフリースクールに通う児童生徒の人数を伺う。</p> <p>(2) 保護者と学校との連携は。</p> <p>(3) 学校と児童生徒が通うフリースクールとの連携は。</p> <p>(4) フリースクール授業料の助成はできないか。</p> <p>国民は止まらない物価高騰で苦しんでいる。食料品の高騰が生活を直撃し不安感が増している。嘉手納町のプレミアム付き商品券や世帯への商品券配布は町民生活の負担を軽減する一方、国は去った 11 月 21 日に総合経済対策の「重点支援地方交付金・推奨事業メニュー」を閣議決定した。以下を伺う。</p> <p>(1) 「重点支援地方交付金・推奨事業メニュー」の概要を伺う。</p> <p>(2) 交付金を効果的に活用するため、町はどのような対策を検討しているのか。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
11	1 1 番 仲村渠兼栄	1. 子ども議 会の開催に ついて	<p>令和 3 年 3 月定例会の一般質問で答弁を受けて、令和 7 年 3 月定例会に再度一般質問を行った。前向きな答弁を受けて、屋小、嘉小、嘉中の各学校教職員と意見交換等の調査研究を行い「嘉手納町に赴任期間に子ども議会を開催したい」「オープン教室で育む生徒のリーダー育成を全面支援したい」「子ども議会開催に向け学校現場の声を教育委員会が尊重し取り組む姿に感謝」などの多くの回答を得た。そこで 3 点伺う。</p> <p>(1) これまでの進捗状況と課題等は。</p> <p>(2) 本町出身の私立生徒の参加は。</p> <p>(3) 町政施行の事業として開催できないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	11番 仲村渠兼栄	<p>2. ハラスメント・カスタマーハラスメント・モンスターペアレントの状況は</p> <p>3. 災害備蓄の状況は</p>	<p>南城市のハラスメント問題は連日テレビや新聞による報道とさらにSNSなどでも炎上している。多くの町民から嘉手納町は大丈夫かと心配する声を聞く。</p> <p>本町は令和7年3月26日に「嘉手納町職員のハラスメントの防止等に関する規程」を施行した。また、厚労省はカスハラから労働者を保護するため、すべての企業、自治体に対策を義務付ける関係法を2026年10月1日に施行する方針を明らかにした。本町のハラスメント、カスハラ、モンペアの実状況は。</p> <p>(1) 「嘉手納町職員のハラスメントの防止等に関する規程」の施行の経緯は。</p> <p>(2) 規程の施行前の件数(相談等)と施行後の件数(相談等)。</p> <p>(3) 全職員へのアンケート実施は、予定は。</p> <p>(4) 中部地区の自治体の状況(規程・条例)の把握は。</p> <p>(5) 学校現場の実態(モンペア)と対応マニュアルは。</p> <p>本町は各公共施設に災害備蓄倉庫を設置している。県内において備蓄倉庫設置は素早い対応と聞く。</p> <p>国は2025年5月に「災害対策基本法等の一部を改正する法律」を閣議決定した。全国の自治体は、食料品、トイレ等の備蓄状況を年1回ウェブサイト等で公表することが義務付けられた。</p> <p>能登半島地震で、避難所での物資不足が課題となったことが背景にある。本町の各区自治会にある備蓄倉庫の中身の状況管理、品目、数量等の監査等は義務ではないが、年1回の公表義務化に向けて、町はどのように対応を行うのか伺いたい。</p> <p>(1) 本町の備蓄倉庫の設置数と設置個所は。</p> <p>※資料(位置図)などはあるのか。</p> <p>(2) 各備蓄倉庫の管理方法は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	1 1 番 仲村渠兼栄	4. 体育館の 進捗状況は 5. スポーツ ツーリズム 事業を問う	<p>①食料品の賞味期限と廃棄処分のマニュアルは。</p> <p>②消耗品の期限と廃棄処分のマニュアルは。</p> <p>③備品(発電機等)の定期点検と買い替え期限の設定は。</p> <p>④公表義務化の対策は(全倉庫が対象か)。</p> <p>建設中の体育館の進捗状況を問う。</p> <p>(1) 工程のスケジュールは。</p> <p>(2) 物価高騰の影響はないか。</p> <p>体育館の完成後、プロスポーツ誘致の予定は。</p> <p>(1) 県内プロスポーツチームの公式戦誘致の予定は。</p> <p>※琉球コラソン・琉球アスティータのリーグ戦</p> <p>(2) 総合格闘技(UFC・修斗・ONEC・パンクラス)、K-1・RIZIN、プロレス(新日本・全日本・みちのく)の誘致の予定は。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
12	1 5 番 新垣貴人	1. 本町の都 市計画につ いて 2. 公共施設 の予約につ いて	<p>(1) 本町の用途地域の区分は。</p> <p>(2) 実状に即した見直しや検証はなされているか。</p> <p>(3) 現状の課題と今後の展望は。</p> <p>(1) オンライン予約と決済の導入は。</p> <p>(2) 未来館の3階の会議室と共用スペースの利用は3日前までに予約を取らなければならないのはなぜなのか。当日利用でも空いてれば、利用が可能となるよう改善してはどうか。</p>	町長 當山 宏
13	7 番 宇榮原京一	1. 本町にお ける外国人 児童生徒へ の教育につ いて	<p>外国籍の子どもたちは、義務教育への就学義務はないが、公立の義務教育諸学校への就学を希望する場合、経済的な負担なく日本人児童生徒と同じ教育を受ける機会が保障されている。しかし、言葉の壁や不就学などの課題が存在している。本町における外国人児童生徒への教育について以下</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	7 番 宇榮原京一	<p>2. 青少年センターの機能拡充を</p> <p>3. 町民の家のリニューアルについて</p>	<p>を問う。</p> <p>(1) 現在、外国人児童生徒の就学条件と現状は。</p> <p>(2) 手続きやルールにおける課題は。</p> <p>(3) 言語や学校生活等の支援はどのように。</p> <p>(4) 他の児童生徒と同様の対応であるか。</p> <p>(5) 保護者からの要望とその対応は。</p> <p>(6) 今後の取り組みは。</p> <p>青少年センターは、青少年の健全育成のため、家庭、学校、警察、事業所等の関係機関・団体及び地域社会の有機的連携によって、青少年に対する総合的な相談指導活動を行っている。近年、不登校児童生徒が増える中、青少年センターの組織力機能をさらに拡充できないか。以下を問う。</p> <p>(1) 職員等の業務内容について。</p> <p>(2) センター長不在の経緯と職員の業務及び活動への影響は。</p> <p>(3) 職員と学校、指導員との連携は。</p> <p>(4) 現在、適応指導教室へ通う児童生徒の状況は。</p> <p>(5) 青少年センターの活動はどのように周知し、評価はどのように行っているか。</p> <p>(6) フリースクールを希望する児童生徒への事前対応は。</p> <p>町民の家は、町民の対話及び交流の場を提供し、もって町民の融和と福祉の増進を図るため、昭和56年に建設され44年が経過する。今回、老朽化に伴い、現位置にてリニューアルが計画されている事を踏まえ、以下を問う。</p> <p>(1) 建て替え検討に長期間要しているが、今後の事業日程は。</p> <p>(2) 本施設は、町民利用を優先するとあるが、町外者の合宿所としての活用も検討されるのか。</p> <p>(3) 施設を「コ」の字、もしくは2階建てにすれば、男女が区別して利用でき、また、予約が重なった場合でも利用者を分けられ多様に利用可</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	7 番 宇榮原京一		能だと思うが。 (4) 自然を活かした野外レクリエーション施設の充実を。	町長 當山 宏
14	1 4 番 田崎博美	1. 一般廃棄物処理施設の適正な運用について 2. 道路維持管理義務について	<p>焼却炉の適正な運用には廃棄物処理法及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく法令遵守と有害物質の発生を抑制するための適切な燃焼管理が不可欠である。最も重要なのは、焼却室内の温度を高く保ち、完全燃焼させることが求められている。それで犬猫の死骸回収と処理等の実績について伺う。</p> <p>(1) 令和 6 年度の犬猫の死骸回収の件数は。</p> <p>(2) 犬猫の死骸回収場所は明確にされているか。</p> <p>(3) 犬猫の死骸の個体を申告するにあたって記録写真は添付されているか。</p> <p>(4) 美化センターの焼却炉において動物の死骸処理することにメーカーや施設管理者等から指摘や指導はなかったか。</p> <p>(5) 野良犬・猫の焼却専用施設の設置にむけての検討はなされなかったか。</p> <p>道路維持管理は道路の維持管理に必要な経費で主に国や地方自治体が負担しているようである。街路灯は道路管理者が設置維持し、交通安全や円滑化目的とするため、その費用は道路維持管理費に含まれている。</p> <p>一方、防犯灯は主に住宅地などに防犯目的で設置され、維持管理費は行政がその費用の全部を負担している。これは一般交通や防犯に支障が出ないようにするために道路管理者が行う義務である。今後インフラの老朽化や財政状況の厳しさから維持管理にかかる費用は増加することが予想される。よって新たな技術の活用に努め、経費の削減をはかる必要がある。</p> <p>(1) 街路灯の数は（LED化）</p> <p>①令和 6 年度、防犯灯、街路灯の基数について。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	1 4 番 田崎博美	3. ふるさと 納税の取り 組みについ て	<p>②街路灯の設置管理、主な目的、費用負担。 ③防犯灯の設置管理、主な目的、費用負担。 ④光熱費、年間の負担額（令和6年、7,020,864円）を再エネ拡大の切り札といわれているペロブスカイト太陽電池にシフトする考えはないか見解を伺う。</p> <p>ふるさと納税とは自分の故郷や応援したい自治体など、好きな自治体を選んで寄付ができる制度である。自治体の取り組むまちづくりや復興支援など様々な課題に対して寄付金の使い道を指定できる。新たな営業活動で寄付金の増額を拡大させる施策を図れ。</p> <p>(1) 2024年のふるさと納税額は、6,561万円あった。2023年のふるさと納税額は、8,881万円なので、前年比で26.13%となっているが、落ち込んだ理由について。</p> <p>(2) 企業版ふるさと納税の導入はできないか。</p> <p>(3) 軍用地を所有している富裕層の方々へ嘉手納町史を寄贈して寄付をつのる事はできないか。</p>	町長 當山 宏